

北陸地方整備局
記者発表・資料配付

・記者発表	平成23年3月25日
・資料配付	13時00分
日時	

件名	平成23年東北地方太平洋沖地震による 北陸地方整備局の対応状況
----	------------------------------------

取り扱い	発表をもって解禁
------	----------

発表先	新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、 石川県政記者クラブ、長野県政記者クラブ、 山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ
-----	---

発表概要	平成23年3月11日14時46分頃に発生した東北地方太平洋沖地震による災害に対し、北陸地方整備局が所有する応急組立橋が本日完成する予定となりましたのでお知らせします。
------	---

問い合わせ先	北陸地方整備局 TEL (代表) 025-280-8880
	所属 氏名 電話 災害広報官 坂上 悟 090-8647-8009
	注意：『非通知』設定では着信できません

平成23年東北地方太平洋沖地震による 北陸地方整備局災害対策状況

～国道45号川原川橋の応急組立橋が本日完成～

平成23年3月25日

国道45号の輸送路確保のため通行止めとなっている国道45号川原川橋（陸前高田市）に北陸地方整備局所有の応急組立橋（幅6m、長さ48m）を輸送架設していましたが、本日3月25日午後完成予定となりました。

これにより、陸前高田市内への自動車でのアクセスが良好となり、救援活動や物資の輸送が円滑になり、復旧活動の効率化が図られます。

（経緯）

- 3月18日 国土交通省災害対策会議で出動が決定
- 3月19日 北陸技術事務所より応急組立橋の輸送開始
- 3月20日 現地作業開始（測量等準備）
- 3月21日 応急組立橋が現地到着
- 3月22日 組立・架設作業
- 3月23日 床版（グレーチング）設置作業
- 3月24日 応急組立橋本締、ガードレール取付
- 3月25日 舗装工事、安全看板設置

（応急組立橋の概要）

集中豪雨や地震等により橋梁や盛土が流出、破損した場合に、運搬、組立、架設作業を容易・迅速に行うもので、最近では平成20年7月の集中豪雨で被災した国道156号の富山県南砺市祖山地先において配備されています。

- ◆機械名称 応急組立橋
- ◆導入年度 昭和54年
- ◆配置場所 北陸技術事務所（新潟県新潟市）
- ◆諸元 形式 組立式トラスガータ橋
支間長 40m
道路規格 第3種第5級
車道幅 6.0m
歩道幅 0.8m
設計荷重 20トン

（施工） 災害協定により（株）福田組が施工

～国道45号川原川橋の応急組立橋が完成～

◇応急組立橋 全景



3/24現在の作業状況

◇応急組立橋 取付部



3/24現在の作業状況(取付部舗装後、25日完成予定)

国道45号宮城県気仙沼市←→岩手県陸前 高田市被災箇所迂回路図（詳細図）



凡		国道45号
例		迂回路